

CASBEE-建築(新築)2016年版
(仮称)BRANCH博多パピオンガーデン

欄に数値またはコメントを記入

■使用評価マニュアル CASBEE-建築(新築)2016年版
 ■評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

スコアシート		実施設計段階							
配慮項目		環境配慮設計の概要記入欄		評価点	重み係数	評価点	重み係数	全体	
Q 建築物の環境品質									3.4
Q1 室内環境					0.40	-	-		2.9
1 音環境				1.8	0.15	-	-		1.8
1.1 室内騒音レベル				3.0	0.40	-	-		
1.2 遮音				1.0	0.40	-	-		
1 開口部遮音性能				1.0	0.94	-	-		
2 界壁遮音性能				2.0	0.06	-	-		
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)				-	-	-	-		
4 界床遮音性能(重量衝撃源)				-	-	-	-		
1.3 吸音				1.0	0.20	-	-		
2 温熱環境				2.4	0.35	-	-		2.4
2.1 室温制御				2.6	0.50	-	-		
1 室温				3.0	0.49	-	-		
2 外皮性能				1.0	0.17	-	-		
3 ゾーン別制御性				3.0	0.34	-	-		
2.2 湿度制御				1.0	0.20	-	-		
2.3 空調方式				3.0	0.30	-	-		
3 光・視環境				3.0	0.25	-	-		3.0
3.1 昼光利用				3.0	0.52	-	-		
1 昼光率		クリニック昼光率3.00%、事務所昼光率3.10%		5.0	0.04	-	-		
2 方位別開口				-	-	-	-		
3 昼光利用設備				3.0	0.96	-	-		
3.2 グレア対策				3.0	0.02	-	-		
1 昼光制御				3.0	1.00	-	-		
3.3 照度				3.0	0.01	-	-		
3.4 照明制御				3.0	0.45	-	-		
4 空気質環境				4.2	0.25	-	-		4.2
4.1 発生源対策				5.0	0.50	-	-		
1 化学汚染物質		F☆☆☆☆建材使用		5.0	1.00	-	-		
4.2 換気				3.0	0.30	-	-		
1 換気量				3.0	0.50	-	-		
2 自然換気性能		事務所開口部面積 8.90㎡		5.0	0.01	-	-		
3 取り入れ外気への配慮				3.0	0.50	-	-		
4.3 運用管理				4.0	0.20	-	-		
1 CO ₂ の監視				3.0	0.48	-	-		
2 喫煙の制御		ビル全体の禁煙		5.0	0.52	-	-		
Q2 サービス性能				-	0.30	-	-		3.4
1 機能性				3.5	0.40	-	-		3.5
1.1 機能性・使いやすさ				2.9	0.40	-	-		
1 広さ・収納性				3.0	0.01	-	-		
2 高度情報通信設備対応				1.0	0.01	-	-		
3 バリアフリー計画				3.0	0.99	-	-		
1.2 心理性・快適性				3.4	0.30	-	-		
1 広さ感・景観		売場天井高 3.3m以上、事務所 天井高2.70m以上		4.0	0.33	-	-		
2 リフレッシュスペース				2.0	0.30	-	-		
3 内装計画		コンセプト有、内観計画、内観パース有		4.0	0.37	-	-		
1.3 維持管理				4.5	0.30	-	-		
1 維持管理に配慮した設計		防汚性の高い建材の使用、水切り、巾木の設置		5.0	0.50	-	-		
2 維持管理用機能の確保		SK室の設置、掃除時の適度な照度、バルブの操作が容易、ゴミ置場		4.0	0.50	-	-		
2 耐用性・信頼性				3.2	0.30	-	-		3.2
2.1 耐震・免震・制震・制振				3.2	0.50	-	-		
1 耐震性(建物のこわれにくさ)				3.0	0.80	-	-		
2 免震・制震・制振性能		天吊防振金具		4.0	0.20	-	-		
2.2 部品・部材の耐用年数				3.0	0.30	-	-		
1 躯体材料の耐用年数				3.0	0.20	-	-		
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔				2.0	0.20	-	-		
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔				3.0	0.10	-	-		
4 空調換気ダクトの更新必要間隔				3.0	0.10	-	-		
5 空調・給排水配管の更新必要間隔		上位3種B以上、Eは不使用		5.0	0.20	-	-		
6 主要設備機器の更新必要間隔				2.0	0.20	-	-		
2.4 信頼性				3.5	0.20	-	-		
1 空調・換気設備				3.0	0.20	-	-		
2 給排水・衛生設備		節水器具使用、系統の区分化、井水の利用あり		4.9	0.20	-	-		
3 電気設備				3.0	0.20	-	-		
4 機械・配管支持方法				3.0	0.20	-	-		
5 通信・情報設備		通信手段の多様化、浸水の危険性なし、災害時ケーブルTVなどで情報の取得が可能		4.0	0.20	-	-		

3 対応性・更新性			3.4	0.30	-	-	3.4	
3.1 空間のゆとり			5.0	0.30	-	-		
1	階高のゆとり	階高5.5m	5.0	0.60	-	-		
2	空間の形状・自由さ	壁比率 0.07	5.0	0.40	-	-		
3.2 荷重のゆとり			3.0	0.30	-	-		
3.3 設備の更新性			2.6	0.40	-	-		
1	空調配管の更新性		3.0	0.20	-	-		
2	給排水管の更新性		3.0	0.20	-	-		
3	電気配線の更新性		3.0	0.10	-	-		
4	通信配線の更新性		3.0	0.10	-	-		
5	設備機器の更新性		1.0	0.20	-	-		
6	バックアップスペースの確保		3.0	0.20	-	-		
Q3 室外環境(敷地内)			-	0.30	-	-	4.2	
1 生物環境の保全と創出			植栽条件に応じた緑地づくり、外来種に対して適切な対応、自生種の保全	4.0	0.30	-	-	4.0
2 まちなみ・景観への配慮			景観、緑地、既存樹木	5.0	0.40	-	-	5.0
3 地域性・アメニティへの配慮				3.5	0.30	-	-	3.5
3.1 地域性への配慮、快適性の向上			イベントスペース、監視カメラ	5.0	0.50	-	-	
3.2 敷地内温熱環境の向上				2.0	0.50	-	-	
LR 建築物の環境負荷低減性				-	-	-	3.3	
LR1 エネルギー				-	0.40	-	-	3.1
1 建物外皮の熱負荷抑制			BPI値=0.95	3.2	0.20	-	-	3.2
2 自然エネルギー利用				3.0	0.10	-	-	3.0
3 設備システムの高効率化			[BEI][BEIm] = 0.83	2.8	0.50	-	-	2.8
4 効率的運用				4.0	0.20	-	-	4.0
集合住宅以外の評価				4.0	1.00	-	-	
4.1	モニタリング	中央監視設備の設置	4.0	0.50	-	-		
4.2	運用管理体制	運用管理体制を明確にしている	4.0	0.50	-	-		
集合住宅の評価				-	-	-		
4.1	モニタリング		-	-	-	-		
4.2	運用管理体制		-	-	-	-		
LR2 資源・マテリアル				-	0.30	-	-	3.7
1 水資源保護				3.5	0.20	-	-	3.5
1.1 節水			自動水栓、省水型便器	4.0	0.40	-	-	
1.2 雨水利用・雑排水等の利用				3.3	0.60	-	-	
1	雨水利用システム導入の有無		3.0	0.70	-	-		
2	雑排水等利用システム導入の有無	雑排水等を利用	4.0	0.30	-	-		
2 非再生性資源の使用量削減				3.6	0.60	-	-	3.6
2.1 材料使用量の削減				3.0	0.11	-	-	
2.2 既存建築躯体等の継続使用				3.0	0.22	-	-	
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用			-	3.0	0.22	-	-	
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用			マジスタ、サシヤ、アースデッキEX(全て床)	5.0	0.22	-	-	
2.5 持続可能な森林から産出された木材				-	-	-	-	
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み			LGS下地	4.0	0.22	-	-	
3 汚染物質含有材料の使用回避				4.0	0.20	-	-	4.0
3.1 有害物質を含まない材料の使用			防水工事のプライマー	4.0	0.30	-	-	
3.2 フロン・ハロンの回避				4.0	0.70	-	-	
1	消火剤		-	-	-	-		
2	発泡剤(断熱材等)	発泡剤を用いた断熱材を使用していない	5.0	0.50	-	-		
3	冷媒		3.0	0.50	-	-		
LR3 敷地外環境				-	0.30	-	-	3.3
1 地球温暖化への配慮			LCCO2排出率=88%	3.6	0.33	-	-	3.6
2 地域環境への配慮				3.2	0.33	-	-	3.2
2.1 大気汚染防止				3.0	0.25	-	-	
2.2 温熱環境悪化の改善				3.0	0.50	-	-	
2.3 地域インフラへの負荷抑制				4.0	0.25	-	-	
1	雨水排水負荷低減	雨水抑制対策の実施	4.0	0.25	-	-		
2	汚水処理負荷抑制		3.0	0.25	-	-		
3	交通負荷抑制	駐車場、荷さばき場の確保、出入り口4か所	5.0	0.25	-	-		
4	廃棄物処理負荷抑制	ゴミ庫の設置、ゴミの種類や量を推計、有価物の回収計画	4.0	0.25	-	-		
3 周辺環境への配慮				3.2	0.33	-	-	3.2
3.1 騒音・振動・悪臭の防止				3.0	0.40	-	-	
1	騒音		3.0	1.00	-	-		
2	振動		-	-	-	-		
3	悪臭		-	-	-	-		
3.2 風害、砂塵、日照障害の抑制				3.0	0.40	-	-	
1	風害の抑制		3.0	0.70	-	-		
2	砂塵の抑制		-	-	-	-		
3	日照障害の抑制		3.0	0.30	-	-		
3.3 光害の抑制				4.4	0.20	-	-	
1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策	チェックリスト、配慮事項の過半を満たす	5.0	0.70	-	-		
2	屋光の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30	-	-		